

資源回収箱を設置

常願寺スポーツパーク

舟橋 常願寺川公園スポーツクラブ(平木柳太郎会長)は29日、舟橋村東菅原の高平メモリアル常願寺スポーツパークに資源回収ボックスを設置し、回収を始めた。幅3・6メートル、高さ2・2メートル

奥行き2・1メートルのボックスを2基、クラブハウスの隣に置いた。クラブのメンバーや施設の利用者、地域住民らに、古新聞、古雑誌、段ボールを持ち込んでもらう。リサイクルを進めるとともに、収益はグラウンドやクラブハウスの維持管理に役立てる。

◇ この記事は、webunで会員以外の方もご覧になれます。



クラブハウスの隣に設置された資源回収ボックス

クラブハウス横に設置された資源回収ボックス「エコピット」
舟橋村東菅原



スポーツパークに資源回収ボックス

舟橋

一般社団法人常願寺川公園スポーツクラブがホームグラウンドとしている、舟橋村東菅原の高平メモリアル常願寺スポーツパークに29日、資源回収ボックス「エコピット」が2基設置された。クラブを挙げて環境保全の取り組みを推進し、収益を地域スポーツ振興につ

なげる。

クラブの支援企業である島田商店(富山市)が設置した。エコピットは幅3・6メートル、高さ2・2メートル、奥行き2・1メートルで、古新聞、古雑誌、段ボールを回収する。クラブ員や施設利用者以外にも利用できる。

回収した古紙は島田商店がリサイクルし、収益はクラブハウスやグラウンドの維持管理に利用する。